

日医生涯教育協力講座セミナー

『糖尿病患者さんの食習慣を考慮に入れた薬物療法』

日時：平成26年2月8日(土) 14:30～17:50

場所：岐阜グランドホテル 西館2F 雪の間

岐阜市長良648 電話 058-233-1111

総合司会 岐阜県医師会 常務理事 鳥澤 英紀 先生

開会挨拶 岐阜県医師会 会長 小林 博 先生 14:30-14:35 (5分)

1. 基調講演 14:35-15:35 (60分)

「食習慣を基盤とした糖尿病の克服は健康長寿への近道」

座長：武田 純 先生 (岐阜大学大学院医学系研究科 内分泌代謝病態学 教授)

講師：古家 大祐 先生 (金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 教授)

休憩 15:35-15:45 (10分)

2. パネルディスカッション

「食習慣を考えた糖尿病診療における地域医療連携」

司会：大洞 尚司 先生 (羽島市民病院 内分泌・糖尿病内科部長)

戸谷 理英子 先生 (戸谷内科 院長)

1. 一般診療所としての役割 15:45-16:15 (30分)

「一知識・嗜好・食習慣— 個別的糖尿病治療における診療所の役割」

上久保 啓太 先生 (上久保内科クリニック 院長)

2. 地域中核病院としての体制 16:15-16:45 (30分)

「飛騨地区における食習慣と病診連携について」

柴田 敏朗 先生 (高山赤十字病院 内科部長)

3. 栄養士の活動 16:45-17:15 (30分)

「共通の指導ツールとして糖尿病食品交換表第7版(改訂)の理解と活用」

岩崎 文江 先生 (大垣市民病院 栄養管理部)

ディスカッション 17:15-17:45 (30分)

閉会挨拶 岐阜県医師会 常務理事 鳥澤 英紀 先生 17:45-17:50 (5分)

共催：日本医師会、岐阜県医師会、田辺三菱製薬株式会社

後援：日本糖尿病対策推進会議 岐阜県糖尿病対策推進会議